

研究課題名	本邦の集中治療室における SOFA スコア測定の実態調査
研究の意義・目的	<p>SOFA スコアは集中治療領域における一般的な重症度スコアとなっています。SOFA スコアにおける鎮静患者の Glasgow Coma Scale(以下、GCS)は推測して評価することが推奨されています。</p> <p>また ECMO・酸素マスクなどを装着した際の PaO₂/FiO₂ ratio(以下、P/F ratio)の評価方法は施設間・病棟間で評価方法が異なることが示唆されていますが、評価方法の実態は不明です。</p> <p>そこで本研究は、本邦の集中治療室において SOFA スコアにおける GCS や P/F ratio が、どのように評価されているのか、明らかにすることを目的としています。</p>
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2023 年 3 月
研究協力をお願いしたい方	本邦の集中治療室に従事する医療従事者の方
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	<p>アンケートは、施設および病棟毎に集計する質問と、回答毎に集計する質問があり、以下の項目に関して質問致します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設に関連する情報※：施設名や病棟名、集中治療管理体制に関する内容 回答者の情報：職種 SOFA スコア測定関連する情報：SOFA スコア測定の有無や頻度、GCS と P/F ratio の評価方法と困難感 <p>※施設に関連する情報にある施設名と病棟名は、施設および病棟毎に集計する際に、重複した回答を避けるために、施設名・病棟名を質問させていただきます。重複がないことを確認した後に、施設名・病棟名は分析に用いませぬ</p>
試料・情報の他機関への提供	施設名・病棟名を除外した形で、共同研究機関へ頂いた情報を提供します。
この研究を行っている共同研究機関	<p>共同研究者は以下の通りです。</p> <p>札幌市立大学看護学部 教授 卯野木 健</p> <p>京都大学医学部附属病院 看護師 伊帳田 峻佑</p> <p>日本海総合病院 看護師 片山 雪子</p> <p>手稲溪仁会病院 看護師 佐土根 岳</p> <p>松山市民病院 看護師 田中 慶子</p> <p>神戸市立医療センター中央市民病院 看護師 若林 侑起</p>
試料・情報を管理する責任者	<p>大阪市立大学大学院医学研究科 医療統計学 研究責任者：新谷歩</p> <p>大阪市立大学大学院医学研究科 医療統計学：田本 光拡</p>
本研究の利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	<p>最初の「アンケートへの参加に同意しますか？」という設問で「いいえ」を選択してください。</p> <p>本アンケートでは、個人を特定できる情報は収集しないため、回答後に同意撤回ができませんのでご了承ください。</p>
連絡先	<p>大阪市立大学大学院医学研究科 医療統計学</p> <p>(担当者氏名) 田本 光拡 メールアドレス：d20mb022@hj.osaka-cu.ac.jp</p>